

令和3年度 外務省『高校講座』

～外務省職員による出張授業 2021 Online～

- 1 日 時 令和3年11月24日（水）
講演会 14:15～15:05（50分）
- ※コロナウイルス感染症の影響により、オンライン実施**
- 2 目 的 実際に海外等で活躍なさっている外務省職員を派遣していただき、外務省の仕事について話してもらう。その中で、グローバル社会で活躍するまでの経緯や経験談、国際情勢も含め講演してもらい、生徒の職業観を高めることを目的とする。
- 3 講 師 在レオン日本国総領事館 総領事 板垣克巳（いたがき かつみ）様
※板垣様は、本校のOB（S55卒）として講演をしていただきました。
- 4 対 象 第2学年生徒全員（271名） 本校各教室（オンライン）
第1学年生徒（希望者 32名） 本校図書館（オンライン）
- 5 懇 談 会 1・2年（希望者 12名） 15:15～15:45（30分）
※将来外務省勤務を希望する生徒たちが世界で活躍する板垣様と直接話したい生徒が集り、懇談会を実施しました。1・2年生合わせて12名が参加し、活発な質問などが飛び交い、終了予定時間を大きく超えての実施となりました。

講師略歴

昭和59年4月 外務省入省	平成12年 4月 在パナマ日本国大使館一等書記官
昭和59年8月 経済局国際機関第二課	平成14年11月 在グアテマラ日本国大使館一等書記官
昭和60年6月 在スペイン日本国大使館（研修）	平成17年 7月 経済協力局無償資金協力課課長補佐
昭和62年6月 在コロンビア日本国大使館三等書記官	平成18年 8月 国際協力局無償資金 ・技術協力課課長補佐
平成 元年9月 外務大臣官房	平成20年11月 広報文化交流課首席事務官
平成 2年2月 国際連合局人権難民課	平成22年 3月 外務大臣官房監察査察室首席事務官
平成 5年8月 国際社会協力部人権難民課 （難民支援室）	平成25年 2月 在エクアドル日本国大使館参事官
平成 5年8月 経済協力局無償資金協力課	平成29年 1月 在エクアドル日本国大使館公使参事官
平成 8年3月 在ペルー日本国大使館二等書記官	平成30年 2月 国際協力局開発協力企画室長
平成 9年5月 在バルセロナ日本国総領事館首席領事	令和 2年 3月 在レオン日本国総領事館 総領事
平成11年6月 在パナマ日本国大使館二等書記官	

○令和3年度 外務省『高校講座』～外務省職員による出張授業 2021 Online～ の様子



各教室での様子（2年生）



図書館での様子（1年生希望者）



懇談会での様子

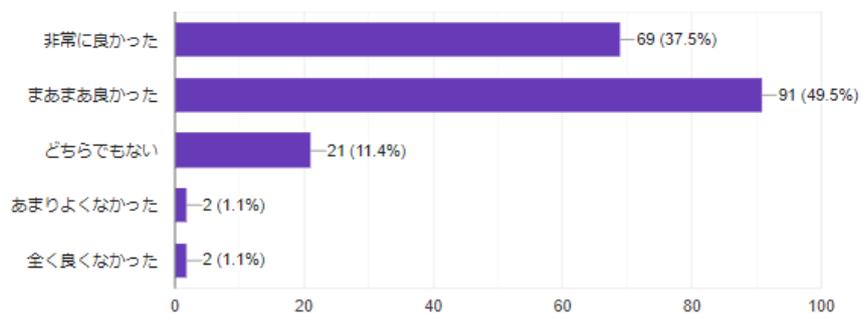


懇談会で直接質問している様子

○実施後のアンケート集計

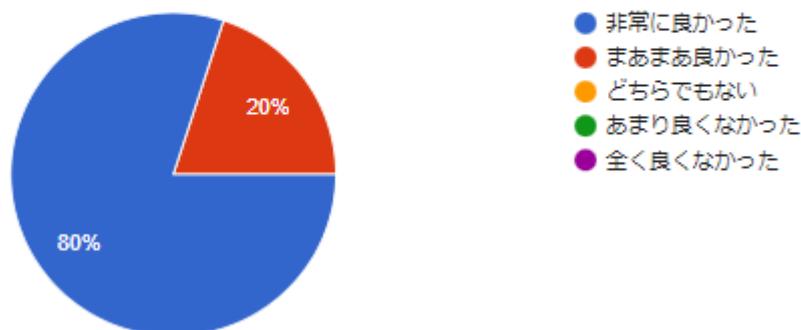
質問4 （全体会に参加した生徒への質問です）今回の外務省『高校講座』での講演（全体）はいかがでしたか？（必須）

184 件の回答



質問8（ここからは、懇談会に参加した生徒への質問です）懇談会に参加した感想をお聞かせください。

5件の回答



質問7（全体会に参加した生徒への質問です）講演内容について良かった点、良くなかった点、印象に残った話、講師へのメッセージなど、御自由（任意）にお書きください。

- ・高校生のうちから社会問題に目を向けることで、視野を広くしたり、自分の価値観を形成することが大切だと分かった。また、高校生の学習はどの教科でも人生の土台として大切ということが分かったのですべての教科を均等に頑張ろうと思った。
- ・外務省職員になる上ではもちろん、それ以外の職業でも外国語は欠かせないものだと強く印象付けられた。私もこれから懸命に英語などを頑張りたい。
- ・海外のいろいろなところで働かれているかたのお話を聞くことができ、将来についてまた視野が広がった。外務省について知ることができて、自分の教養にもなったし将来の職業の選択肢がまたひとつ増えた気がした。ただ、板垣さんが人質になられたことがあると伺ったので、そのお話をもっとくわしく聞いて、国際情勢の現状に対する理解を深めたかった。
- ・外務省では様々な分野の問題に対処していることが分かった。問題や課題に対して広い視野を持ちたいと思った。
- ・外務省の仕事内容だけでなく、日々変化している社会への対応や、意見が対立したときの衝突のない解決の仕方についてなど、今後社会の一員として生活する上でとても興味深い話をたくさん聞くことができた点が良かった。
- ・将来の目標の実現のために、高校生のうちから自己研鑽をする、という話に感銘を受けました。今のうちからよい友人を作り、知識を深め、広い視野を身につけることが、将来に役立つと知って、自分も今から出来ることをしようと思った。
- ・外務省は他省や企業との連携で成り立っており、世界と日本の架け橋の役目を日夜担っていることが分かりました。貴重な機会をありがとうございました。
- ・人生の研鑽を積む時期という言葉が印象に残った。これからの高校生活でも学び続け、自分を磨きたいと感じた。
- ・世界と日本をつなぐ外務省の仕事についてだけでなく、板垣さんが仕事で意識していること、私達が学生時代に意識すべきことなども教えていただけて、とても参考になった。
- ・外務省の仕事や活動、概要について詳しく知ることができ、良い機会になりました。特に印象に残ったのは日本大使館で働かれている日本人の人数です。こんなにも多くの方が海外で活躍しているんだと驚きました。外務省で働くに当たっての英語のレベルなどといったことについてももう少し知りたかったです。今回の講演で国際情勢や時事についてさらに調べてみようと感じました。ありがとうございました。